



高木石材新聞

今年の夏は、連日35度を超える大変な酷暑日が続きました。現場での夏の暑さは、ある程度覚悟はしておりましたが、今年はさすがにこたえました。

そんな折、とある会の企画で鵜飼いに乗る機会がありました。夕刻に屋形船に乗り込み、木曽川を1時間ほど遊覧します。その後、夕陽が完全に落ちると、かがり火をたいた鵜飼い船が登場して、鵜匠が巧みな縄裁きで鵜たちに魚を捕らせませう。闇の中に浮かぶその妙演と、河岸にそびえ立つ犬山城の素晴らしい景観、そして屋形船が川面を走る心地よい風が、安らぎを与えてくれました。



ところで「夏ばて」という言葉は、本来は夏が終わって秋口になって疲れが出ること指すそうですね。9月に入り、ずいぶん涼しくなりましたが、夏の疲れが出やすい時期ですので、体調に気をつけてお過ごしくださいませ。

知っていますか 9月の記念日

●9月14日は「コスモスの日」です。

ホワイトデーからちょうど半年のこの日、男女がお互いに、コスモスを添えたプレゼントを交換して、お互いの愛を確認しあう日とされています。

秋に見頃を迎えるコスモスは、サクラのように美しいことから、「秋桜」と書きます。白、ピンク、赤などのコスモスは、色彩が豊かなため、街のシンボルとしている市区町村もあります。



※仏事クイズの答え: ①

※まちがいさがしの答え: 1) 毛虫 2) 猫のしっぽ 3) おばあちゃんの座布団

■発行者: 高木石材店

鈴木 一成 (すずき かずなり)

昭和47年10月 愛知県生まれ
妻、娘(中2)、息子(小4)、娘(小3)の5人家族。子供達とはとても仲良しです!
所属: 犬山ロータリークラブ、犬山JC OB
2013年犬山西小学校PTA会長

※若い時から、登山と写真にはまっていました。自然が大好きです! ここ6~7年くらい山から遠ざかっていますが、機会を見つけて、北アルプス穂高岳に登ってみたいと思います!



高木石材店

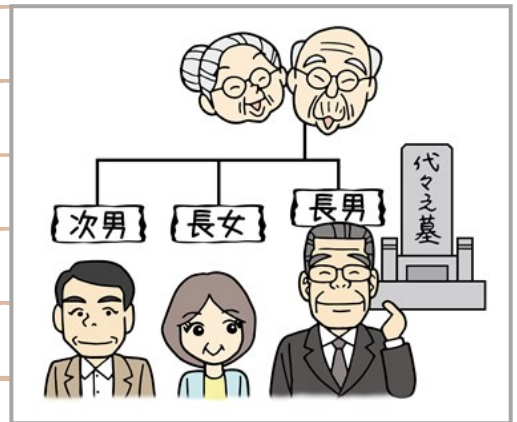
TEL: 0120-967-614

愛知県犬山市大字上野字郷1486

～お墓のミニ知識～

★お墓を継ぐ人はどうやって決めるの？

お墓は祭祀財産と言って、家族だけでなく、場合によっては、親戚や友人なども受け継ぐことができます。お墓を継ぐ人を「承継者」と言いますが、もしも亡くなった人が、次の承継者を遺言で指定していた場合、指定された人が、継ぐかどうかを検討することになります。例えば、遺言で「友人に継いでほしい」と



あれば、家族の同意を得ることで、その友人が承継者になることができるのです。一方、承継者の指定がない場合は、慣習に従い、配偶者や長男が継ぐことが多いです。配偶者や長男でなく、他の人が継ぐ場合は、家族の話し合いで決めます。話し合いでも決まらなければ、家庭裁判所に判断を委ねます。

仏事クイズ Q&A

普段何気なくやっていることが正しいかどうか、クイズで確かめてみましょう。

Q お墓掃除で、正しい墓石の洗い方は？

- ① やわらかいスポンジや布に水を含ませて、優しく洗う。
- ② 金属たわしでゴシゴシ洗う。
- ③ クレンザーなどの研磨材入り洗剤を使って磨く。

ヒント 墓石は意外とデリケートなのです。

ちよっとひといき まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、毎月発行しています。